【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公開番号】特開2002-271408(P2002-271408A)
【公開日】平成14年9月20日(2002.9.20)
【出願番号】特願2001-67404(P2001-67404)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｌ　12/58　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　13/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｌ　12/58　１００Ｆ
Ｈ０４Ｌ　12/58　１００Ｃ
Ｇ０６Ｆ　13/00　６０１Ｂ
Ｇ０６Ｆ　13/00　６０５Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成20年2月25日(2008.2.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
現実世界の情報配送ネットワークとサイバー世界の情報配送ネットワークを接続する情報伝達装置であって、
現実世界の情報配送ネットワークを介して現実形式のメッセージを受信する第１のデータ受信手段と、
サイバー世界の情報配送ネットワークを介してサイバー形式のメッセージを受信する第２のデータ受信手段と、
現実形式のメッセージをサイバー形式に変換するデータ変換手段と、
メッセージから差出人情報、受取人情報、送信内容を分離するデータ分離手段と、
差出人情報に基づいて受取人の送り先アドレスを決定するアドレス決定手段と、
差出人情報、受取人情報、送信内容から該決定された送り先アドレスに適合する送信形式のメッセージに整形して送信するデータ送信手段と、
を具備することを特徴とする情報伝達装置。
【請求項２】
さらに、現実世界又はサイバー世界の情報配送ネットワークから受信したメッセージを差出人情報、受取人情報、送信内容に分離した状態で保管する手段を備える、
ことを特徴とする請求項１に記載の情報伝達装置。
【請求項３】
前記アドレス決定手段は、
差出人情報に関連付けて受取人の送り先アドレスを保管する差出人アドレスリンク情報データベースを備え、該アドレスリンク情報を検索して、差出人情報に対応したアドレスを選択する、
ことを特徴とする請求項１に記載の情報伝達装置。
【請求項４】
前記差出人アドレスリンク情報データベースは、単一の受取人に対して複数の送り先アドレスを登録する、

ことを特徴とする請求項３に記載の情報伝達装置。
【請求項５】
前記差出人アドレスリンク情報データベースは、過去において、差出人が登録している受取人の情報を参照して、受信情報から分離された受取人に関する情報を基に取得されたアドレス情報を蓄積する、
ことを特徴とする請求項３に記載の情報伝達装置。
【請求項６】
前記差出人アドレスリンク情報データベースは、単一の受取人に対して優先順位付けされた複数の送り先アドレスを登録し、
前記アドレス決定手段は、該優先順位を基に受取人の送り先アドレスを選択する、
ことを特徴とする請求項３に記載の情報伝達装置。
【請求項７】
前記アドレスリンク情報データベースは、単一の受取人に対して送信情報量に応じて優先順位付けされた複数の送り先アドレスを登録し、
前記アドレス決定手段は、メッセージの送信情報量を基に受取人の送り先アドレスを選択する、
ことを特徴とする請求項３に記載の情報伝達装置。
【請求項８】
前記データ送信手段は、
前記アドレス決定手段により決定された送り先アドレスが現実形式であれば現実形式のメッセージを現実世界の情報配送ネットワークに送出し、
前記アドレス決定手段により決定された送り先アドレスがサイバー形式であればサイバー形式のメッセージをサイバー世界の情報配送ネットワークに送出する、
ことを特徴とする請求項１に記載の情報伝達装置。
【請求項９】
現実世界の情報配送ネットワークを介して受信した現実形式のメッセージを現実形式で送出するときには、前記データ送信手段は該受信した現実形式のメッセージをそのまま現実世界の情報配送ネットワークに送出する、
ことを特徴とする請求項１に記載の情報伝達装置。
【請求項１０】
現実世界の情報配送ネットワークを介して受信した現実形式のメッセージをサイバー形式で送出するときには、該受信した現実形式のメッセージを廃棄又は所定の格納庫に保管する、
ことを特徴とする請求項１に記載の情報伝達装置。
【請求項１１】
現実世界の情報配送ネットワークとサイバー世界の情報配送ネットワークを接続する情報伝達方法であって、
現実世界の情報配送ネットワークを介して現実形式のメッセージを受信する第１のデータ受信ステップと、
サイバー世界の情報配送ネットワークを介してサイバー形式のメッセージを受信する第２のデータ受信ステップと、
現実形式のメッセージをサイバー形式に変換するデータ変換ステップと、
メッセージから差出人情報、受取人情報、送信内容を分離するデータ分離ステップと、
差出人情報に基づいて受取人の送り先アドレスを決定するアドレス決定ステップと、
差出人情報、受取人情報、送信内容から該決定された送り先アドレスに適合する送信形式のメッセージに整形して送信するデータ送信ステップと、
を具備することを特徴とする情報伝達方法。
【請求項１２】
現実世界の情報配送ネットワークとサイバー世界の情報配送ネットワークを接続する処理をコンピュータ上で実行するように記述されたコンピュータ・ソフトウェアをコンピュ

ータ可読形式で物理的に格納した記憶媒体であって、前記コンピュータ・ソフトウェアは前記コンピュータを、
現実世界の情報配送ネットワークを介して現実形式のメッセージを受信する第１のデータ受信手段と、
サイバー世界の情報配送ネットワークを介してサイバー形式のメッセージを受信する第２のデータ受信手段と、
現実形式のメッセージをサイバー形式に変換するデータ変換手段と、
メッセージから差出人情報、受取人情報、送信内容を分離するデータ分離手段と、
差出人情報に基づいて受取人の送り先アドレスを決定するアドレス決定手段と、
差出人情報、受取人情報、送信内容から該決定された送り先アドレスに適合する送信形式のメッセージに整形して送信するデータ送信手段と、
として機能させることを特徴とする記憶媒体。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
例えば、情報の伝達先がサイバー世界に対応していなければ、伝達元は現実世界の手紙に頼るより他なく、情報の即時性が失われる。また、メッセージの伝達先の住所が不定であるがコンピュータ・ネットワークに接続可能であっても、伝達元がサイバー世界に対応していなければ、メッセージを届けることができない。また、サイバー世界には対応しているが郵便など現実世界の配送手段がない場所からは、人間味を帯びた確実性のある手紙を送り届けることができない
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
本発明の第１の側面に係る情報伝達装置及び方法によれば、現実世界の情報配送ネットワークとサイバー世界の情報配送ネットワークがシームレスに接続されるので、送信するメッセージすなわち情報の使途に応じてＲ－ｍａｉｌとＥ－ｍａｉｌを使い分けることができる。また、使用する情報配送ネットワークの選択は、メッセージ転送の途上において自動的に行われるので、受取人への送り先アドレス情報をあらかじめ登録しておくだけでよく、差出人及び受取人はメッセージの送信形式を特に意識する必要はない。